

1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立岡山聾学校	実践者名	清水 涼
実践場面 (教科)	高等部1年「社会」		
単元・題材名	「公共交通機関の使い方」 旅行計画を立てよう		
学習目標・ねらい	目的の場所への移動方法、料金を調べてまとめ、自分だけの旅行計画を立てる。		
対象の児童生徒の 実態	<ul style="list-style-type: none"> ・ 知的障害を併せ有する生徒 ・ タブレットを活用して、検索等を行うことができる。 		
活用の概要（使用アプリ名を含む） ※写真も掲載する			

- 目的地を設定する。
 - ・ 行きたい都道府県を選ぶ。
 - ・ その都道府県でどこに行きたいかを選ぶ。
- 地図で場所を確認し、コースを決める。
 - ・ 移動の拠点となる場所を設定する。
 - ・ 拠点を中心に、行く順番を決める。
- 目的地への交通手段・料金を調べる。
 - ・ Google Maps や行きたい場所のホームページを活用して交通手段を調べて、より効率的に移動することができる方法を選ぶ。

目的地: 京都		
【旅行プラン】 ・ 映画村, 京都水族館, 八坂神社		
到着地	移動手段	料金
岡山駅～京都駅	新幹線	7,140円
京都～映画村	電車(大塚駅)	200円
映画村～京都駅	電車	200円
京都駅～京都水族館	電車(梅小路駅西駅)	140円
京都水族館～京都駅	電車	140円
京都駅～八坂神社	バス	230円
八坂神社～京都駅	バス	230円
京都駅～岡山駅	新幹線	7,140円
		料金 15,428円

▲生徒の作成物

- 交通費の合計が予算内に収まっているかを確認する。
 - ・ 予算内に収まっているかを計算して確認する。

使用アプリ: 「Google Maps」

活用のポイント・改善策等

- ・ 単元「公共交通機関の使い方」のまとめとして設定。各種の公共交通機関の特徴や、メリット、デメリットを学習した上で、適切な公共交通機関を自分で選ぶようにした。
- ・ 「自分だけの旅行計画」とすることで、生徒が自分から調べたいと思うことができるようにした。また、予算設定をして、前時までの学習内容を踏まえて、予算内に収まるように工夫することを促した。